

※ 指標別評価・総合評価をA～Dで評価していただき、そのコメントをお書きください。

学校の教育目標「豊かな心を持ち 進んで学習に取り組み 健康で明るい生徒の育成」

合言葉 ～「凡事徹底」＋（プラス）あたりまえのことをあたりまえにやり続ける それに加えて 生徒自身がなりたい自分になるための努力事項～
 評価基準 A～十分に達成している（90%以上） B～おおむね達成している（70～89%） C～達成がやや不十分（50～69%） D～達成が不十分（49%以下）

評価項目	評価指標	具体的数値目標	方策・手立て	評価委員 評定	外部評価コメント
学力向上対策の推進 「本物の力をつける 学力向上」	<ul style="list-style-type: none"> 「わかるまで できるまで」粘り強く進んで取り組む生徒・教師 基礎・基本および活用する力の育成、進路実現できる学力の保証 	<ul style="list-style-type: none"> 全教師が研究授業年1回以上実施 進路希望達成100% 	<ol style="list-style-type: none"> 基礎基本と活用する力両方を意識した授業、テスト作成 家庭学習の充実を図るための校内テスト範囲表の工夫 主題研究を踏まえ、個人の課題に応じた授業改善シートの作成 キャリア教育の充実と進路希望達成 特別な支援を必要とする生徒の共通理解、実践を図る場、研修の設定 	B	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上に向けた取組等は評価でき、向上につながっていると思う。しかし、個々の学力差があるのも感じるため学校全体の学力向上を目指してほしい。 アンケートより授業が楽しく分かりやすいに当てはまるが57%はとても厳しい評価だと思いました。生徒対象なら実際はもう少し高いのでは…と思うところです。 小学校が読書に力を入れているのとは比べ読書をしていると感じる保護者が40%であったことが残念です。小学校時代に読書習慣がある程度は付いていると考えるため中学生生活の忙しい中でも少しでも多く読書する時間が取れるとよいですね。 家庭学習についてもよく学習しているに当てはまるのが56%は残念です。しかし進学希望100%であることからもう少し高いのではないかと推察します。 全体的な学力の落ち込みが気がりである。自己評価で指摘されているように家庭学習が根付いていないことが大きな要因であるように思う。アンケートの結果を見ると夢や希望、目標に対する意欲が感じられない。それでは学習への意欲がわいてこないように思う。現代は輝いている大人の言葉を動画としていつでも見られる世の中である。先生方も含めてそうした刺激を準備してあげることでもいいように感じた。やってみたいという心を思い出させてあげたい。 校内テスト範囲表が分かりやすく改善されており、生徒もポイントを押さえながら学習できたのではないのでしょうか。 宮崎大学の図書館で学習している生徒も多く、集中して学習しているようです。 家庭学習の大切さを生徒にも保護者にも継続的に伝えてほしいです。 家庭学習は子どもに任せておくと自分から進んで学習に取り組む子はほとんどいないのではないだろうか。10分でも20分でも学習の習慣を付けることが大事な習慣になると思います。
生徒指導の充実 「一人も集団も伸びる生徒指導の推進」	<ul style="list-style-type: none"> 凡事徹底 いじめゼロ、正義が通る集団づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 不登校生徒の登校日数が前年度以上 地域ボランティア活動への生徒の参加60% 	<ol style="list-style-type: none"> いじめ防止基本方針に則り、温かで正義が通る集団づくり いじめの早期発見・早期解決に努め、家庭、地域、関係機関と連携 基本的な生活習慣の確立と自治的な活動の充実 道徳の授業及び体験活動の充実 地域ボランティア活動への積極的な参加 	B	<ul style="list-style-type: none"> いじめ、不登校の生徒がいるのを耳にする。身体的、精神的にも多感な時期であるため難しいと思いますがしっかりとサポートしていただきたいです。 学校に行くのが楽しいという意見が84%ということから学校の生活環境が子どもにとってよいのでは…と思います。 夢や希望、目標をもって…の評価も高いことはキャリア教育がうまくできていると思います。 アンケートからも保護者から学校に対する信頼の高さが伺えます。 地域との交流もしっかりできていると思います。 アンケートを見ると先生方が熱心にいろいろな課題に取り組まれていることが伺える。活動内容としては十分な気がするので、逆に「待つ」「引き出す」ができるような先生方を含めたゆとり、余裕があってもよいのでは。どの生徒も内側には抱えていることがあって受け止めてくれるものがあれば変わる生徒もいるかもしれない。 いじめ問題は広く周知しづらいが、毎月のアンケートにより早期対応ができ、アンケートの肯定的な数字につながっていると考えます。 自発的なあいさつが少ないです。 地域の行事にこれからも積極的に参加をお願いし、コミュニケーション

					ンの枠を広げていったらと思います。地域主催の諸行事の折、準備等によく頑張ってくれました。
保健・安全教育の充実 「進んで自己や他者の健康や安全を守る保健・安全教育の充実」	<ul style="list-style-type: none"> • 体力の向上 • 健康教育の充実 • 災害や事故から身を守る知識・技能・心の教育 	<ul style="list-style-type: none"> • 体力テスト個人目標達成80%以上 • 全教師1回防災教育の手引きを活用した授業を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 健康教育の充実 2 市防災教育の手引きを活用した授業展開、避難訓練の工夫改善と進んで事故や災害から命を守ろうとする積極的な防災教育 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 元気で明るい生徒を見ていて申し分ありません。生徒それぞれが自分で「良・否」の判断ができる大人になっていくことを願うばかりです。 ○ HPでの給食についての情報更新、また保護者アンケートから朝食をとる習慣がしっかりある家庭が多い…等、学校の日々の食育活動の推進が実っている成果とっております。 ○ 防災教育はしっかりなされていると思います。 ○ 今後は分析にもあげられているように生徒自らが自他の健康、安全について考える力等、育んでください。 ○ 中学生ともなれば本人が避難することと、避難者を受け入れるときのサポートになることの両方が出てくると思う。何ができて、どういうときは頼るのか、実践的なワークショップやゲーム形式での講習などもあるとよい。 ○ 弁当の日に作った先生方の写真の掲示を見て、生徒だけではなく保護者へも食育の意識や関心を高めることができたと思います。 ○ 防災訓練の案内がプリントだけでなく、マチコミメールも利用しており、家庭や地域との連携も図れていると感じました。
家庭地域との双方向での連携	<ul style="list-style-type: none"> • 双方向での情報交換 • 家庭、地域の教育力向上への支援 	<ul style="list-style-type: none"> • 参観日やPTA活動への参加70%以上 	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校便り、その他通信などの定期発行と内容の充実 2 参観日やPTA活動への参加推進 3 地域との交流活動の充実 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域との連携は取れている。 ○ 家庭との連携、学校への家庭の協力は少し薄い気がする。(家庭、親の問題ではありますが) ○ アンケートからも学校からの情報発信は保護者の評価が高いと思います。 ○ 地域との連携もできていると思います。 ○ 来年度も引き続き継続して情報発信いただければ…と思います。すぐには効果が出ることは難しいですが…学校評価を続けてきて継続は力だと思えます。 ○ 学校通信の内容は保護者の立場で大変勉強になり気付かされることも多かったです。ありがとうございました。 ○ 発信など十分ではないかと思う。朝のあいさつ運動など、とても素晴らしい取組に見える。 ○ 通信や月行事予定表が配付されており分かりやすいが、生徒を介しての配付のため、確実とはいいがたい。大切な情報等はマチコミメールの利用もよいのではないかと。 ○ 多くの生徒が部活動の所属し、学級担任と部活動顧問、多方面から生徒や保護者に対応していると感じます。 ○ 学校だよりで学校の様子がよく分かります。